

別添 万騎小通信 3月号 学校評価アンケート集計結果詳細

【保護者アンケート】

令和6年度と令和5年度の回答分布（割合）

質問項目	令和6年度 A (%)	令和5年度 A (%)	差	令和6年度 B (%)	令和5年度 B (%)	差	令和6年度 C (%)	令和5年度 C (%)	差	令和6年度 D (%)	令和5年度 D (%)	差	令和6年度 E (%)	令和5年度 E (%)	差
Q1. お子さんは、授業で学習した内容を理解している。	30.10%	31.80%	👉 -1.70%	54.60%	58.80%	👇 -4.20%	12.20%	6.80%	👆 5.40%	1.70%	0.70%	👉 1.00%	1.30%	2.00%	👉 -0.70%
Q2. お子さんは、意欲をもって主体的に学習をしている。	25.80%	28.40%	👉 -2.60%	49.80%	51.40%	👉 -1.60%	17.00%	15.50%	👉 1.50%	4.80%	2.00%	👉 2.80%	2.60%	2.70%	👉 -0.10%
Q3. お子さんは授業中、友だちと教え合ったり、自分の考えを説明したり、協働的に学習している。	17.90%	24.30%	👇 -6.40%	47.20%	43.20%	👉 4.00%	10.00%	12.80%	👉 -2.80%	2.20%	2.70%	👉 -0.50%	22.70%	16.90%	👆 5.80%
Q4. お子さんは、ICT機器（iPadなど）を活用して、積極的に学習している。	34.50%	32.40%	👉 2.10%	35.80%	41.20%	👇 -5.40%	14.00%	16.20%	👉 -2.20%	6.10%	3.40%	👉 2.70%	9.60%	6.80%	👉 2.80%
Q5. 学校は、「子どもが活躍する場、輝く場の設定」を意識した授業づくりを行っている。	28.80%	30.40%	👉 -1.60%	48.50%	49.30%	👉 -0.80%	11.80%	10.10%	👉 1.70%	6.10%	5.40%	👉 0.70%	4.80%	4.70%	👉 0.10%
Q6. お子さんは、たてわり活動（にこにこ班活動）で、異学年とのつながりを大切にしている。	34.10%	41.20%	👇 -7.10%	49.30%	41.20%	👆 8.10%	7.90%	9.50%	👉 -1.60%	1.70%	1.40%	👉 0.30%	7.00%	6.80%	👉 0.20%
Q7. お子さんは、道徳科の学習を通して学んだことを日常生活に生かそうとしている。	27.90%	26.40%	👉 1.50%	47.40%	50.00%	👉 -2.60%	15.20%	15.50%	👉 -0.30%	4.40%	3.40%	👉 1.00%	5.20%	4.70%	👉 0.50%
Q8. お子さんは、自分から進んであいさつをする習慣を身に付けている。	36.70%	35.10%	👉 1.60%	41.00%	43.90%	👉 -2.90%	12.20%	12.20%	👉 0.00%	4.80%	4.10%	👉 0.70%	5.20%	4.70%	👉 0.50%
Q9. 学校は、子どもの体力向上のために、様々な活動や授業を工夫して行っている。	32.30%	30.40%	👉 1.90%	48.90%	49.30%	👉 -0.40%	11.40%	10.80%	👉 0.60%	3.50%	4.10%	👉 -0.60%	3.90%	5.40%	👉 -1.50%
Q10. お子さんは、楽しく学校に通っている。	47.20%	45.90%	👉 1.30%	36.70%	39.20%	👉 -2.50%	9.60%	8.10%	👉 1.50%	2.20%	2.70%	👉 -0.50%	4.30%	4.10%	👉 0.20%
Q11. 学校は、子どもの成長やよさを大切にして、子どもとしっかり向き合っている。	39.70%	38.50%	👉 1.20%	42.40%	45.90%	👉 -3.50%	10.00%	8.80%	👉 1.20%	3.50%	2.70%	👉 0.80%	4.40%	4.10%	👉 0.30%
Q12. 学校は、困ったことをいつでも相談することができるように、家庭と連携を図っている。	36.20%	34.50%	👉 1.70%	44.10%	46.60%	👉 -2.50%	10.50%	9.50%	👉 1.00%	4.00%	3.40%	👉 0.60%	5.20%	6.10%	👉 -0.90%
Q13. お子さんは、「いじめは絶対許さない」と思っている。	51.20%	49.30%	👉 1.90%	30.50%	32.40%	👉 -1.90%	7.90%	6.80%	👉 1.10%	3.10%	2.70%	👉 0.40%	7.30%	8.80%	👉 -1.50%
Q14. 学校は、いじめの早期発見・早期解決に努めている。	32.70%	30.40%	👉 2.30%	38.90%	41.20%	👉 -2.30%	15.20%	14.20%	👉 1.00%	6.10%	5.40%	👉 0.70%	7.00%	8.80%	👉 -1.80%

自由記述から

「Q15.学校運営についてご意見があれば、お書きください。」保護者の皆様から、多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。次年度の学校運営の参考とさせていただきます。紙面の都合上、抜粋となりますが、ご回答いたします。

○ 行事のスケジュールに関するご要望

「土曜日の行事（音楽会）が下の子の幼稚園の行事と重なり、観覧できませんでした。」

このようなご意見をいただきました。可能な限り、地域や他校の行事との調整に努めますが、どうしても日程が重なってしまう場合があることを、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

○ 学校からの配布資料に関するご指摘

「配布する資料に整合性を持たせてほしいです。」

資料は校内で複数名により確認しておりますが、混乱を招いてしまった点がございましたら、心よりお詫び申し上げます。今後はさらに慎重に確認し、分かりやすい資料作成に努めてまいります。

○ 学校への感謝のお言葉

「いつもありがとうございます。」「おかげさまで楽しく学校に通っています。」

このような温かいお言葉を頂戴し、心より感謝申し上げます。今後も教職員一同が力を合わせ、より良い学校づくりを目指し、お子さんの健やかな成長を全力で支えてまいります。

全14項目の結果を分析したところ、昨年度と比べて回答分布の割合に大きな変化は見られませんでした。いくつかの項目では変動が見受けられました。ここでは、特に変動の大きかった2項目について考察をお伝えします。

「Q3.お子さんは授業中、友だちと教え合ったり、自分の考えを説明したり、協働的に学習している。」協働的な学びに関する設問では、「よくあてはまる（A）」の割合が減少し、「わからない（E）」の回答が増加しました。授業内でグループ学習の機会が極端に減っているわけではありませんが、保護者の皆様にその様子を十分にお伝えできていないことが一因と考えられます。

「Q6.お子さんは、たてわり活動（にこにこ班活動）で、異学年とのつながりを大切にしている。」たてわり活動については、「よくあてはまる（A）」の割合が7%以上減少しました。年2回の全校遠足に加え、休み時間にたてわり活動で遊ぶ機会を設けるなどの取り組みを行ってまいりましたが、今年度からの時程変更により、休み時間での活動の様子が保護者の皆様に伝わりにくくなったことが要因かもしれません。

【児童アンケート】

令和 6 年度と令和 5 年度の回答分布（割合）

質問項目	令和6年度 A (%)	令和5年度 A (%)	差	令和6年度 B (%)	令和5年度 B (%)	差	令和6年度 C (%)	令和5年度 C (%)	差	令和6年度 D (%)	令和5年度 D (%)	差	令和6年度 E (%)	令和5年度 E (%)	差
①あなたは、授業で学習した内容を理解している。	53.80%	54.90%	📉 -1.10%	35.00%	34.10%	📈 0.90%	6.30%	6.50%	📉 -0.20%	3.00%	2.80%	📈 0.20%	1.90%	1.70%	📈 0.20%
②あなたは、授業で進んで学習に取り組んでいる。	57.90%	58.70%	📉 -0.80%	31.50%	30.90%	📈 0.60%	5.90%	6.10%	📉 -0.20%	2.70%	2.60%	📈 0.10%	1.80%	1.70%	📈 0.10%
③あなたは、授業で、友達と教え合ったり、自分の考えを説明したりして学習している。	48.70%	49.30%	📉 -0.60%	36.00%	35.60%	📈 0.40%	8.80%	9.10%	📉 -0.30%	3.80%	3.60%	📈 0.20%	2.20%	2.40%	📉 -0.20%
④あなたは、iPadを使って、意欲的に学習している。	62.80%	63.60%	📉 -0.80%	26.50%	26.10%	📈 0.40%	6.60%	6.40%	📈 0.20%	3.10%	3.00%	📈 0.10%	2.10%	2.00%	📈 0.10%
⑤あなたは、楽しんで授業に参加している。	65.60%	66.30%	📉 -0.70%	23.40%	22.80%	📈 0.60%	7.70%	7.50%	📈 0.20%	3.10%	2.90%	📈 0.20%	1.50%	1.30%	📈 0.20%
⑥あなたは、にこにこ班活動で、他の学年の友達と仲良く活動している。	60.50%	61.10%	📉 -0.60%	25.60%	25.20%	📈 0.40%	8.20%	7.80%	📈 0.40%	3.80%	3.60%	📈 0.20%	1.90%	1.80%	📈 0.10%
⑦あなたは、相手の気持ちを考えながら、かかわっている。	55.50%	56.10%	📉 -0.60%	30.80%	30.20%	📈 0.60%	8.50%	8.10%	📈 0.40%	4.50%	4.20%	📈 0.30%	1.30%	1.10%	📈 0.20%
⑧あなたは、進んで挨拶をしている。	51.60%	52.10%	📉 -0.50%	33.50%	32.90%	📈 0.60%	9.30%	9.00%	📈 0.30%	5.10%	4.80%	📈 0.30%	1.40%	1.20%	📈 0.20%
⑨あなたは、体育の学習や運動会、休み時間の運動などで体力が高まった。	48.10%	48.80%	📉 -0.70%	35.10%	34.50%	📈 0.60%	11.10%	10.80%	📈 0.30%	6.20%	5.90%	📈 0.30%	1.70%	1.50%	📈 0.20%
⑩あなたは、楽しく学校に通っている。	63.90%	64.80%	📉 -0.90%	24.40%	23.90%	📈 0.50%	7.50%	7.20%	📈 0.30%	3.50%	3.30%	📈 0.20%	1.30%	1.10%	📈 0.20%
⑪あなたは、自分の良さを感じている。	58.10%	58.90%	📉 -0.80%	27.70%	27.20%	📈 0.50%	8.20%	7.90%	📈 0.30%	4.60%	4.40%	📈 0.20%	1.50%	1.40%	📈 0.10%
⑫あなたは困ったときや悩んだときに、友達や先生、家族に相談している。	53.20%	53.90%	📉 -0.70%	31.20%	30.80%	📈 0.40%	8.90%	8.60%	📈 0.30%	5.40%	5.10%	📈 0.30%	1.80%	1.60%	📈 0.20%
⑬あなたは、「いじめは絶対許されない」と思っている。	73.40%	74.10%	📉 -0.70%	16.30%	15.70%	📈 0.60%	5.90%	5.50%	📈 0.40%	3.40%	3.10%	📈 0.30%	1.40%	1.20%	📈 0.20%
⑭あなたは、学校がいじめをすぐに解決してくれていると感じる。	48.70%	49.30%	📉 -0.60%	32.20%	31.80%	📈 0.40%	12.30%	11.90%	📈 0.40%	7.10%	6.70%	📈 0.40%	1.30%	1.10%	📈 0.20%

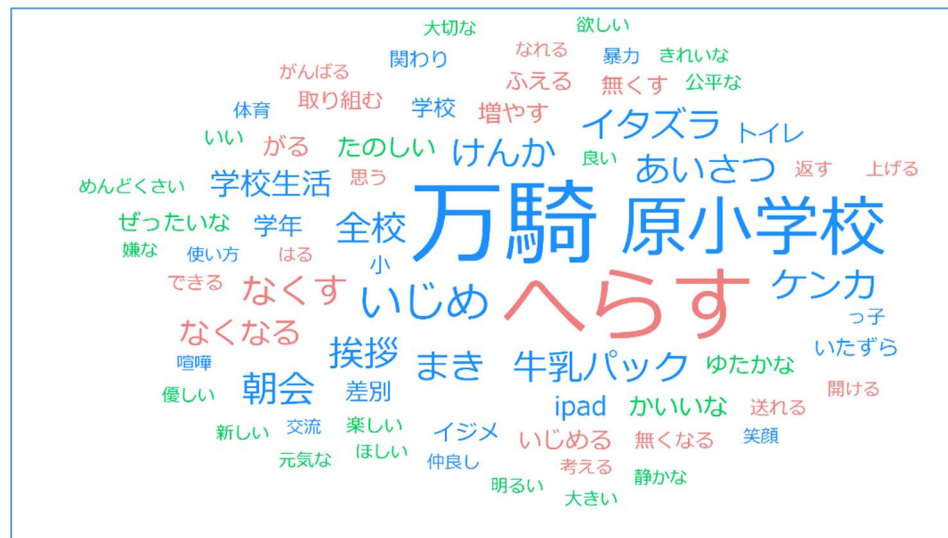
全 14 項目の結果を分析したところ、保護者アンケートと同様に、昨年度と概ね回答分布の割合に大きな変化は見られませんでした。しかし、「よくあてはまる(A)」の割合が減少し、「あまりあてはまらない(C)」および「あてはまらない(D)」が微増している項目もありました。今後は、これらの要因をより詳細に分析し、次年度の改善につなげてまいります。

「⑬あなたは、「いじめは絶対許されない」と思っている。」いじめに関する認識は、全項目の中で最も高い数値を示し、昨年度に引き続き 70%台を維持しました。これも、日頃からの指導やいじめアンケートの実施など、継続的な取り組みの成果と考えられます。今後も、全教職員が意識を高め、児童への啓発活動をより一層充実させていきます。

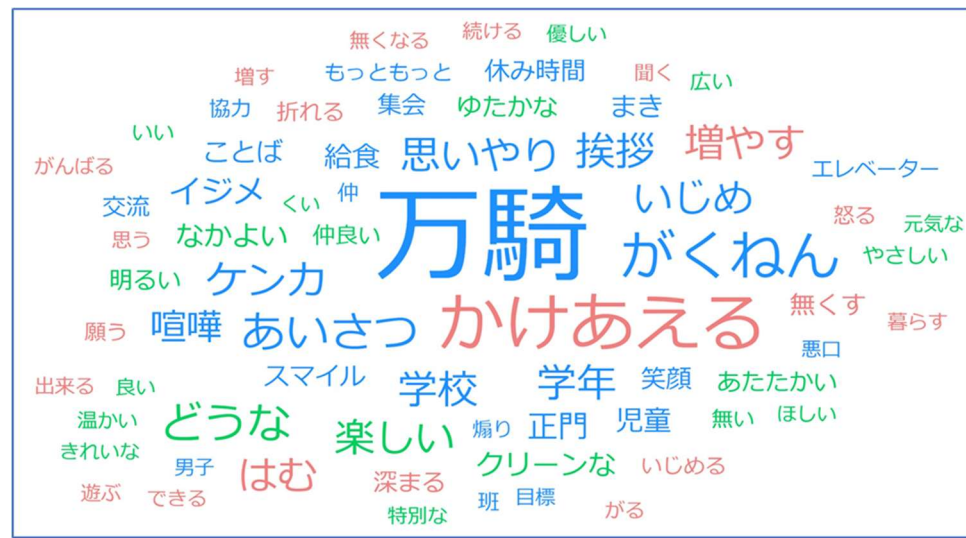
「⑨あなたは、体育の学習や運動会、休み時間の運動などで体力が高まった。」この項目は、学年が上がるとつれて低下傾向が見られました。本校では、校舎建て替えに伴い校庭が狭く、十分な運動環境を確保できていない現状があります。そのような状況下でも、児童が体力の向上を実感できるよう、運動機会を工夫し、より効果的な活動を実施してまいります。

自由記述から

令和6年度（令和7年度2月）



令和5年度（令和6年度2月）



さらにすてきな万騎が原小学校にするために、「こうしたらよい」という考えや「こうなったらよいな」という願いがあれば、書きましょう。

左図は、上記の質問項目について児童が記述した言葉をテキストマイニングで分析した結果です。本年度と昨年度を比較したところ、意見の傾向に変化が見られました。

【主な内容】

① いじめに関する意見の増加

令和 6 年度では、「いじめがない学校にしたい」「いじめをなくそう」といった意見が目立ちました。このことから、児童のいじめに対する意識が引き続き高いことが示されています。

② 挨拶や礼儀に関する意見の変化

令和５年度は「毎日元気に挨拶をしっかりとる」といった意見が多く寄せられましたが、令和６年度では「朝会で挨拶を必ずするように呼びかける」といった具体的な提案が見られました。このような声が挙がる背景には、学校全体で挨拶の習慣づけが重要視されていることが考えられます。

③ 安心できる環境への改善要求

令和６年度では、「トイレのいたずらをなくしてほしい」といった学校設備に関する意見が寄せられました。このことから、学校環境が児童の安心感に直結していることがうかがえます。

※ユーザーローカル テキストマイニングツール (<http://textmining.userlocal.jp/>) による分析